

2022年9月22日

報道各社 各位

大塚国際美術館

〈大塚国際美術館 新メニューのお知らせ〉

＼ 鑑賞の合間にアートなメニューをイート ／

おいしい名画

～ 第2弾 フィンセント・ファン・ゴッホ ～

2022年10月1日(土) ～ 10月30日(日)

大塚国際美術館(徳島県鳴門市)は、2022年9月から12月まで、地下2階カフェ・ド・ジヴェルニーで、画家にまつわる特別メニューを月替わりでご用意しています。

クロード・モネに続く第2弾は、世界中で愛されている画家フィンセント・ファン・ゴッホ。期間限定で、ゴッホが下宿していたレストランのメニューをアレンジしたランチや、名作からインスピレーション得たデザートをお楽しみいただけます。名画鑑賞の余韻に浸りながら、アートなメニューをご賞味ください。

食を通じてゴッホに思いをはせる



ゴッホのランチプレート 1,300円 (税込み)

ゴッホはパリ北西部のオーヴェール・シュル・オワーズにあるレストラン「ラヴー亭」に下宿し、最後の二カ月を過ごしました。「ラヴー亭」のレシピをアレンジしたローストチキンをメインに、キノコや金時芋など秋の味覚を存分に味わっていただけるワンプレートです。



ゴッホのヒマワリモンブラン

500 円 (税込み)

※ドリンク付きスイーツセット 950 円

ゴッホの傑作《ヒマワリ》がスイーツになって登場。チョコレートの濃厚な味わいを楽しめる特製モンブランは、中にオレンジクリームと生チョコが隠れていて、甘さと酸味のバランスも抜群！花びらに見立てたバナナチップととろけるようなチョコレートクリームの食感も楽しめる、シェフこだわりのスイーツです。



◆◆◆◆◆ フィンセント・ファン・ゴッホ《ヒマワリ》 ◆◆◆◆◆

(ゴッホ美術館、アムステルダム・オランダ)

ゴッホは、ヒマワリの花そのものの植物学的な側面にはほとんど無関心で、太陽や光の象徴として描きました。本作は 1889 年 1 月に制作されたもので、構図的にも色彩的にも、ゴッホが 4 枚目に描いたロンドン・ナショナル・ギャラリー所蔵の《ヒマワリ》を模写したものだと考えられています。



地下 2 階 カフェ・ド・ジヴェルニー

10:30~16:00(フードメニューの販売は 14:30 まで)

※当面の間、フードメニューの販売は 15:00 まで

※カフェのみのご利用はできません。(要入館料)

※状況により、変更・休止する場合がございます

大塚国際美術館

大塚グループ創立 75 周年記念事業として創業の地である徳島県鳴門市に設立した陶板名画美術館。世界 26 カ国の西洋美術を代表する名画 1000 余点を陶板で原寸大に再現し展示しています。美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に会し、日本に居ながら世界の美術館を体験できます。

【住所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9 時 30 分から 17 時(入館券の販売は 16 時まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)

1 月は連続休館あり、その他特別休館あり*8 月無休

【入館料】一般 3,300 円 / 大学生 2,200 円 / 小中高生 550 円

*20 人以上の団体は 10%割引

世界の名画に
出会う美術館



システイーナ・ホール

《お問い合わせ先》大塚国際美術館 学芸部 山側

TEL:088-687-3737 FAX:088-687-1117 MAIL:info@o-museum.or.jp

※ご来館に際し、必ずホームページの《安心・安全のための取り組み》をご一読ください